

## 第2学年 道徳学習指導案

日時 平成17年10月28日(金) 2校時  
対象 3組(男15名 女18名 計33名)  
指導者 菊地 幸子

- 1 主題名 命のありがたさ〔生命尊重3-(2)〕
- 2 資料名 たんじょう日 (出典:東京書籍「みんなたのしく」2年)
- 3 主題設定の理由

### (1) 価値について

第1学年及び第2学年の指導内容3-(2)は、「生きることを喜び、生命を大切にすることを。」となっている。この内容は、生命の大切さに関するものであり、生命あるものすべてをかけがえのないものとして尊重し大切に育てようとするものである。

すべての道徳性は、生命が大切にされてはじめて成り立つものである。そこで、自他の生命の尊さを心から理解するとともに、動植物の生命などを慈しむことのできる児童を育てていく必要があると思われる。さらに、生命に対する畏敬の念をもたせ、生きることの尊さ、すばらしさを自覚できるようにすることが大切である。

低学年の段階においては、朝元気に起きられる。おいしく朝食が食べられる。学校に来てみんなと楽しく学習や生活ができる。このように極めて当たり前のことで見過ごしがちな「生きている証」を実感し、そのことに喜びを見出すことこそが、生命尊重の心を育むことにつながっていくものであると考える。

### (2) 児童について

学級の児童は、身の回りの生き物に興味・関心をもって生活しており、動植物の飼育栽培などを通して生命の大切さに気付き、死の悲しみもある程度は理解している。

しかし、単なる興味・関心から生き物と接し、学級で飼っている生き物の世話や生活科の学習で植えたミニトマトへの水やりを忘れてしまう子どももいた。生命を当たり前のこととして深く考えないで生活していることが多いからではないかと思われる。また、自分と同じように他の生命も大切なものであることに十分思いが至っていないところも見られる。

そこで、自分が生まれた頃の様子や家族の思いに気付く体験学習を通して、家族の人に支えられた大切な生命であるということに気付かせ、生命を大切にすることを育てたい。

### (3) 資料について

誕生日の日に、お母さんと生まれた頃のアルバムを見ていたなつこは、小さく生まれてきたため保育器に入っていたこと、その時のお母さんの気持ち、大きくなったなつこに対するお母さんの気持ちを初めて聞き、深い愛情によって育てられたことを知る。なつこは、お母さんから誕生日のすばらしいプレゼントをもらったと思うという内容である。

母親の心情を通して生命の尊さに気付き、それを大切にしようとする心情を育むのに適した資料である。

### (4) 指導にあたって

事前に、生活科の学習で自分の生まれた時の様子取材し、「赤ちゃんのころの発表会」を行った。図画工作科では、「生まれた時の自分と今の自分」を大きな紙に型取り、8年間の成長を視覚的に捉える活動を行った。これらの活動を通して、自分の成長は、家族を中心とする人々に支えられていることに気付くことができた。

気づく段階では、自分の誕生日にどんなことをするかを想起させ、本時の資料につなげていきたい。

見つめる段階では、生命の危機さえ感じていた母親の思いについて共感させながら、母親が自分をこんなにも大切に育ててくれたのだということに初めて気付くところをしっかりと捉えさせるようにする。

つかむ段階では、見つめる段階で母親の思いに共感させたことをもとに、母親に対する感謝の気持ちについて理解させ、本時の価値を把握させたい。

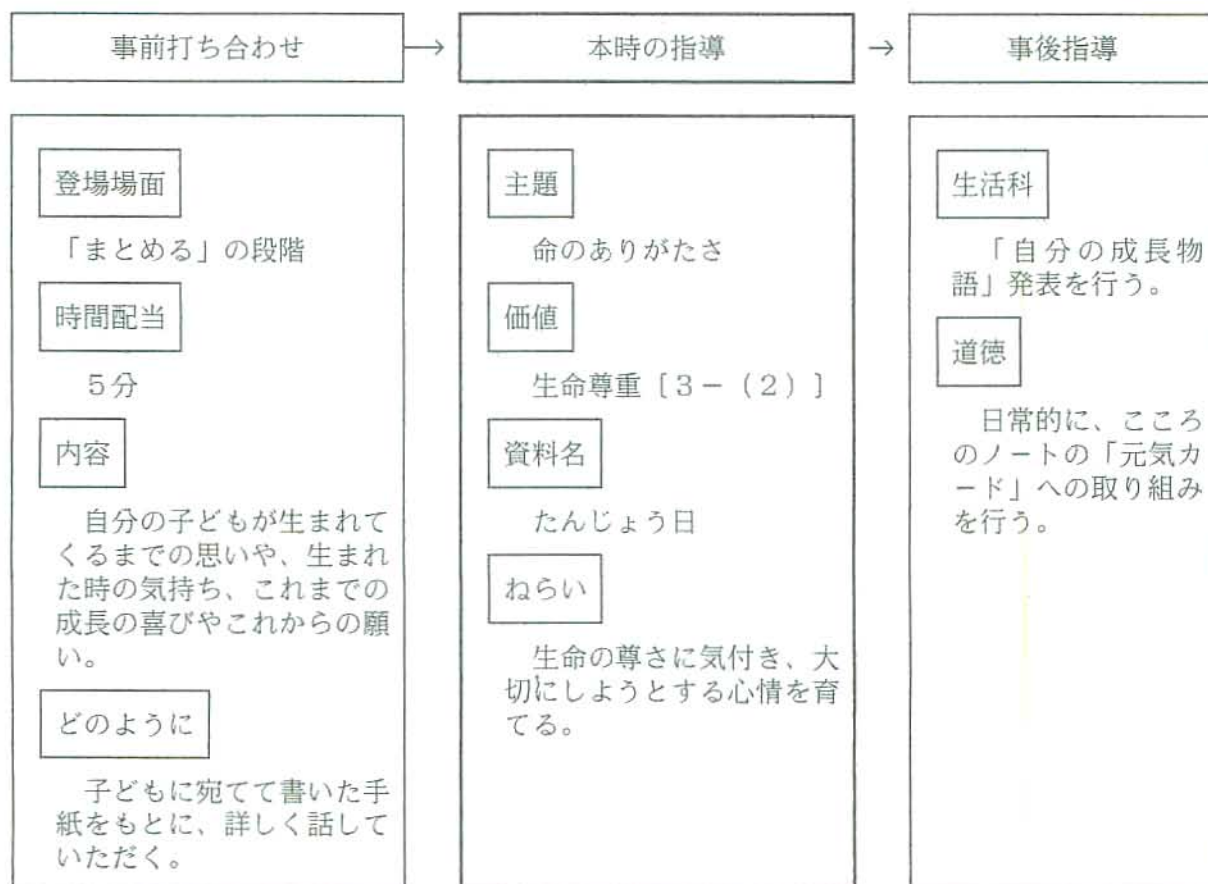
広げる段階では、自分の体験を発表させることで、なつこと同じように自分も家族の人から大事にされて育ってきたということに気付かせるようにする。

まとめる段階では、保護者の方を地域講師として招き、これまでの成長の喜びや、これからの願いについて話していただき、実践意欲につなげさせたい。

事後の活動としては、「こころのノート」の「元気カード」への取り組み、生活科における「自分の成長の物語」発表を行う。これらの体験を通して、自分の成長を多面的に捉え、生命の大切さについての道徳的意識を高めることができると考えた。

#### 4 本時指導の位置付け

地域講師について	<div data-bbox="478 460 790 526" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">協力を依頼するねらい</div> <p data-bbox="478 541 1396 652">学級の友達の誕生に関わり、そのお母さんから、生まれた時の様子や気持ち、これまでの成長の喜びやこれからの願いについて話していただくことにより、生命を大切にしていこうとする心情を育みたい。</p>
[工藤貴子さん]	<div data-bbox="478 668 678 734" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特徴（よさ）</div> <p data-bbox="478 747 1396 858">学級の友達の母親であり、資料の内容と同じような経験をされている。友達のお母さんということもあり、より身近に話を聞くことができる。</p>
	<div data-bbox="478 873 598 940" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">探し方</div> <p data-bbox="478 953 1396 1099">学級の保護者である。学級活動で「おへそのひみつ」を学習した際、事前に自分の子ども宛てに書いてもらった親からの手紙を、授業の最後に子どもたちそれぞれが読む活動をした。その中から、本時で価値を深めるのにふさわしい内容の方であった。</p>



5 本時の指導

(1) ねらい

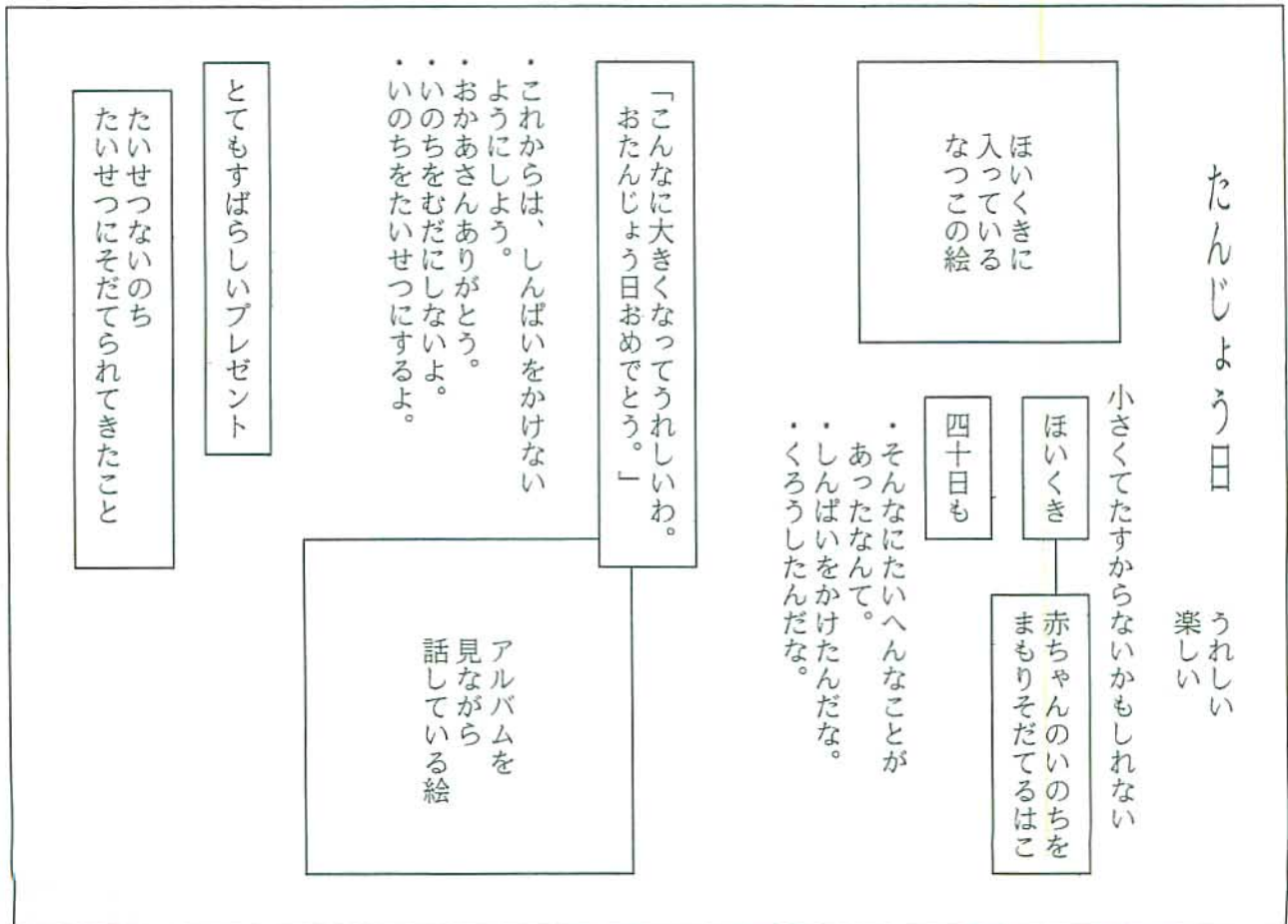
生命の尊さに気付き、大切にしようとする心情を育てる。

(2) 展開の概要

段階	学習活動と主な発問	予想される発言や心の動き	指導・援助の留意点
<p>気づく</p> <p>10分</p>	<p>1 自分の誕生日にすることを発表し合う。 ○誕生日にどんなことをしますか。</p> <p>2 資料を読んで感想を出し合い、学習のねらいをもつ。 ○どんなことが心に残りましたか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>なつこの気持ちを考えよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーキを食べる。</li> <li>・プレゼントをもらう。</li> <li>・ごちそうを作ってもらおう。</li> <li>・友達を呼んで、誕生会を開く。</li>   <li>・なつこが生まれた時はずっと小さくて、そのままでは助からないかもしれないということ。</li> <li>・保育器に40日も入っていたから、お母さんがさびしかったと思う。</li> <li>・お母さんが、とても心配だったと思う。</li> <li>・誕生日のとてもすばらしいプレゼントをもらったと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の誕生日にしてもらうことを想起させ、資料への関心を高める。</li>   <li>・場面状況を把握しやすいように、紙板書であらすじを確かめながら感想を出させるようにする。</li> </ul>
<p>見つける</p>	<p>3 なつこの気持ちを中心に考え、話し合う。</p> <p>(1) 誕生日を迎えたなつこの気持ちを考える。 ○なつこは、誕生日をどんな気持ちで迎えたのでしょうか。</p> <p>(2) 自分が誕生した時の話を聞いたなつこの気持ちを考える。 ○お母さんの話を聞いて、なつこはどう思ったのでしょうか。</p> <p>(3) お母さんの話を聞いてからのなつこの気持ちを考える。 ○お母さんに「お誕生日おめでとう」と言われて、なつこは、どう思ったのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日うれしいな。</li> <li>・プレゼントは何かな。</li> <li>・早くケーキが食べたいな。</li> <li>・友達を呼んで、楽しい誕生会を開きたいな。</li>   <li>・そんな大変なことがあったなんて、知らなかった。</li> <li>・お母さんは、苦労したんだな。</li> <li>・お母さんありがとう。</li> <li>・生まれてきてよかったな。</li>   <li>・これからは、お母さんに心配をかけないようにしよう。</li> <li>・命をむだにしないよ。</li> <li>・自分の命を大切にしていこう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日を心待ちにしていたなつこの心情を、自分の経験に照らして発表させる。</li>   <li>・深い愛情で育ててくれた母親に対する感謝の気持ちに気付かせる。</li>   <li>・自分の命を大切にしていこうとするなつこの気持ちに気付かせる。</li> </ul>

25分	(4) 誕生日を迎えたなつこの今の気持ちを考える。 ◎「とてもすばらしいプレゼント」とは、何でしょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>命というすばらしいプレゼント。</li> <li>大切な命。</li> <li>かけがえのない命。</li> <li>お母さんが大事に育ててくれたこと。</li> </ul>	物のプレゼントではなく、かけがえのない命を守り育ててくれた母親の愛について理解させる。
広げる 5分	4 今の自分自身について考える。 ○なつこさんと同じように、おうちの人から大事にされているなあと思ったことがありますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生まれた時の話を聞いた時。</li> <li>病気の時、看病してくれた。</li> <li>自分の応援をしてくれた。</li> </ul>	おうちの人から大事にされているということを自覚させる。
まとめる 5分	5 地域講師のお話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>おうち的人是、私のことをこんなに思ってくれていたんだな。</li> <li>これからも、元気に過ごしていきたいな。</li> </ul>	保護者の方を地域講師として招き、これまでの成長の喜びや、これからの願いについて話していただく。

## 6 板書計画



7 資料分析

資料名 たんじょう日

出典：東京書籍「みんなのしく」2年

・ねらい  
生命の尊さに気付き、大切にしようとする心情を育てる。

場面	①誕生日を迎えたなつこ	②アルバムを見ながら生まれた頃の話聞くなつこ	③たんじょう日に対するお母さんの気持ちを聞いたなつこ	④お母さんから誕生日のとてもすばらしいプレゼントをもらったなつこ
外的状況と主人公の心の動き	<p>自分の誕生日。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日うれしいな。</li> <li>・プレゼントは何かな。</li> <li>・早くケーキが食べたいな。</li> <li>・友達を呼んで、楽しい誕生会を開きたいな。</li> </ul> <p>喜び 楽しみ うれしさ</p>	<p>お母さんの話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そんな大変なことがあったなんて、知らなかった。</li> <li>・お母さんは、苦労したんだな。</li> <li>・お母さんありがとう。</li> <li>・お母さんありがとう。</li> <li>・生まれてきてよかった。</li> </ul> <p>驚き</p>	<p>お母さんに「誕生日おめでとう」と言われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからは、お母さんに心配をかけないようにしよう。</li> <li>・命をむだにしないよ。</li> <li>・自分の命を大切にしていこう。</li> </ul> <p>驚き 喜び 感謝</p>	<p>お母さんから、誕生日のとてもすばらしいプレゼントをもらったんだなあと考えた。</p> <p><b>生命尊重</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日のすばらしいプレゼントをもらったんだな。</li> <li>・こんなに大切に育てられてきたんだな。</li> <li>・生まれてきてよかったな。</li> <li>・命をむだにしないよ。</li> <li>・これからも、命を大切にしていこう。</li> </ul> <p>満足 喜び 感謝</p>
児童の意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うれしいだろうな。</li> <li>・プレゼントは、何だろうな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抱けなくて寂しいだろうな。</li> <li>・40日は、長いなあ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きくなってよかったな。</li> <li>・お母さんもうれしいだろうな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大切に育てられてきたんだな。</li> <li>・なつこは、大切に守られてきたんだな。</li> <li>・命というすばらしいプレゼントをもらったんだな。</li> </ul>
発問	○なつこは、誕生日をどんな気持ちで迎えたのでしょう。	○お母さんの話を聞いて、なつこはどう思ったのでしょうか。	○お母さんに「お誕生日おめでとう」と言われて、なつこは、どう思ったのでしょうか。	◎「とてもすばらしいプレゼント」とは、何でしょう。